

ガラスにまつわるエトセトラ

妖精の森ガラス美術館 三浦 和

今年も新生活の準備で慌ただしい3月がやってきました。来月には新しい元号も発表されるということもあり、昨年以上にバタバタしそうな予感がしています・・・。

さて、ガラス美術館の3月は毎年記念品制作が多くなる月です。今年も異動や新生活の記念品としてガラス美術館の作品をぜひお使いください。具体的な形状や大きさ等が決まっていなくても大丈夫ですし、1個だけでも喜んでお受けいたします。デザイン等はスタッフがお話をお聞きしながらご予算に合わせて提案いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

尚、受注内容によっては完成まで3～4週間かかることもありますので、早めにご相談いただけると余裕を持って作品をお届けできるかと思います。

3月27日から生島さんご夫妻の展覧会も始まります。先月このコーナーでお話した「ウランガラスの桃太郎」、いよいよお披露目ですよ！



記念品参考作品（オブジェ）高さ10センチ、胴回り9センチ
価格：1点6,000円（税込）



先月掲載した「ウランガラスの桃太郎」のお供のサル、キジ、イヌ

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

厚生労働省主催 平成31年度慰霊巡拝について

- 趣旨 政府は昭和28年から戦没者遺骨の収集に努力を重ねてきたところですが、本事業の特殊性から全ての遺骨を完全に収集することは事実上不可能であることから、肉親が亡くなった現地で、慰霊・追悼を行いたいという関係遺族の要望に応えるため、旧主戦域となった陸上及び遺骨収集の望めない海上等における戦没者、又は旧ソ連・モンゴル地域において抑留中に死亡した者を対象として、慰霊巡拝を行います。

参加希望の御遺族の方は、下記問合せ先までお問い合わせください。

【遺族の範囲】：戦没者の配偶者、父母、子、兄弟、姉妹、参加遺族の配偶者、戦没者の孫、戦没者の甥・姪。
（年齢：原則80歳以下）

- 方針
 - 慰霊巡拝は、別に定める選考基準による遺族代表により行います。
 - 政府は、参加する遺族代表に旅費の3分の1相当額の補助金を交付します。
- 方法
 - (1)慰霊巡拝団は、実施地域の特殊性に応じ必要な班数に分けて実施し、戦没者あるいは抑留中死亡者の所縁の地において現地慰霊を行います。
 - (2)慰霊巡拝団は、実施地域の戦没者又は抑留中死亡者の合同追悼式を行います。
- 実施地域名 ①アッツ島、②モンゴル国、③イルクーツク州、④ハバロフスク地方、⑤中国東北地方、⑥ソロモン諸島、⑦沿海地方、⑧東部ニューギニア、⑨インド、⑩マリアナ諸島、⑪フィリピン、⑫硫黄島
- 実施予定時期 2019年6月～2020年2月（行先により異なる）
- 実施期間 5～10日（行先で異なる。硫黄島は2日間）
- 参加費用 海外地域20～35万円（硫黄島2万円～3万円）
- 募集予定人員 各地域10～20名（行先で異なる。フィリピン70名、硫黄島は100名×2次）
- 申請締切 2019（平成31）年4月10日～9月20日の見込み（行先で異なる）

お問い合わせ先 鏡野町保健福祉課 福祉係（担当：片田） 電話(0868)54-2986
または、岡山県保健福祉部保健福祉課 援護班 電話(086)226-7320